

1.評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月19日
事業名	畜犬登録及び狂犬病予防事業	担当課・係名	環境美化センター 環境係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	5
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	不明

2.事業の概要

目的 (何のために)	狂犬病の発生を防止するため、畜犬登録、狂犬病予防注射接種の促進を図る。				
対象 (誰を・何を)	町内の畜犬及び飼い主				
内容	狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射接種状況の管理を行い、鑑札及び注射済票の交付を行う。また、予防注射未実施の畜犬の飼い主へ予防注射接種の指導（督促）を行う。				
根拠法令・条例等	狂犬病予防法				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	613	536	652
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円	613	536	652
	一般財源	千円			
	職員人数 (概算職員数)	人			0.48
	人件費計 (b)	千円			2,941
総事業費 (a)+(b)	千円	613	536	3,593	
事業費内訳	○ 担当者会議旅費 2千円 ○ 獣医師会登録・注射促進協力事業委託料 183千円 ○ 鑑札、注射済票等消耗品費 93千円 ○ 定期集合注射通知等印刷製本費 218千円 ○ 定期集合注射通知等郵送料 156千円				
H 25 年度					

3.指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 畜犬登録頭数	頭	2,324	2,303	2,350
	②				
活動指標 (活動量)	① 予防注射実施頭数	頭	2,082	1,993	2,115
	②				
成果指標 (達成度等)	① 予防注射実施頭数の割合	%	89.59	86.53	90.00
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	狂犬病予防法に基づく事業であり妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	狂犬病予防法に基づく事業であり妥当である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	狂犬病は発生していない。 鑑札や注射済票により迷い犬の飼い主を特定できている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	犬の登録手数料及び注射済票交付手数料により歳入が確保されている。 畜犬登録台帳管理がシステム化されている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	犬の登録手数料及び注射済票交付手数料は県内統一した金額に設定されている。また、集合注射における注射料金についても平塚保健福祉事務所管内で統一されている。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 狂犬病予防法に基づき、継続する必要がある。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
特になし
② 平成26年度に着手する事項
特になし
③ その他（課題、調整事項等）
消費税率の引上げによる注射料金の見直しの検討が必要となる。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

狂犬病の発生を防止するため、引き続き定期集合注射や、狂犬病予防注射未実施者への督促状の送付などにより、狂犬病予防注射の促進を図っていく。 なお、消費税率引上げに伴い、注射料金の値上げを行う。
--